

田島征三さんが本学にやってくる！

2021年10月2日(土)13時半～

鶴見大学短期大学部保育科 保育学会公演

於：記念館ホール

田島 征三 氏講演

いのちの感触—子ども・自然・表現—



田島征三さんはこんな人！

日本代表する絵本作家であり、国際的にも著名な画家・アーティストです。エネルギー溢れる力強いタッチの絵本は子どもたちに大人気、全国の保育園、幼稚園には、征三さんの絵本がたくさん揃えられています。

1964年に初めての絵本「ふるやのもり」を出版以降、「ちからたろう」で世界絵本原画展・金のりんご賞（1971）、「ふきまんぶく」で講談社出版文化賞(1974)、「とべバッタ」で絵本にっぽん賞（1988）、最近では、2020年国際アンデルセン賞最終候補に選ばれ、今年2021年には産経児童出版文化賞美術賞、ENEOS児童文化賞を受賞。長きに亘り第一線で活躍、征三さんの絵本は海外でも翻訳・出版されています。2009年、新潟県十日町市に「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」を開館。里山の自然の中で、立体の作品や空間絵本を生み出すなど、ますます精力的に活動され、その評価は高まるばかりです。